学校番号	T3017

平成 31 年度　国語科

教科	国語科	科目	古典Ｂ	単位数	４単位	年次	２年次（通信）
使用教科書	新編　古典Ｂ　（東京書籍）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

内容把握ののち、古典文法の学習に入ります。古典の物語を読みながら日本古来の文化や行事等も学習します。重要な古典単語の学習を主軸にすえながらまず物語の内容を把握し、骨子をつかみます。スクーリング（授業）に毎回必ず出席しましょう。スクーリングの内容を受けてレポートを完成させてください。毎回のスクーリングの復習をし、その時間ごとに何をしたのかをまとめ、覚えておくことが肝要です。

2　学習の到達目標

・古文と漢文を読む能力を身に付けることで、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や関心を深めている。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b: 読む能力	c: 知識・理解
観点の趣旨	・授業、教材に興味を持って意欲的に取り組んでいる。 ・伝統的な言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	・文章の内容を叙述に即して的確に読み取ることができる。 ・文章に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わうことができる。	・伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
評価方法	出席の状況 授業態度 行動の観察 記述の点検 （ノート点検など）	記述の確認および分析 （ノート点検等） 定期考査	行動の観察 記述の確認 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

月	単元名	学習内容	主な評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c		
4・5	説話に親しむ・物語を読む 小話	十訓抄 　大江山の歌 竹取物語 　火鼠の皮衣 　天の羽衣 知音 断腸	○		○	a:内容を率先して理解しようとしている c:日本文化についての知識を身に付けている	出席の状況 授業態度 授業プリント 定期考査
6・7	随筆を読む 史記を読む	徒然草 　神無月のころ 　丹波に出雲といふ所あり 項羽と劉邦		○	○	b:内容を正確に捉え、人物、情景、心情を味わっている c: 日本文化についての知識を身に付けている	出席の状況 授業態度 授業プリント 定期考査
8・9・10	説話に親しむ・物語を読む 随筆を読む	十訓抄 　大江山の歌 竹取物語 　火鼠の皮衣 　天の羽衣 徒然草 　神無月のころ 　丹波に出雲といふ所あり	○		○	a:内容を率先して理解しようとしている c: 文法事項を確認し、意味内容を鑑みて理解している	出席の状況 授業態度 授業プリント 定期考査 授業内の発表

※　表中の観点について

a:関心・意欲・態度	b: 読む能力	c: 知識・理解

※　原則として一つの単元(題材)で全ての観点について評価することとなるが、学習内容(小単元)の各項目において重点的に評価を行う観点(もしくは重み付けを行う観点)について○を付けている。